

## 令和6年度 琉球大学研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費 公募要領

### 1. 本経費の性格と目的

本経費は、本学が掲げる教育研究の質の向上を図るために、中長期的展望に立った研究者の育成支援を図る経費であり、研究成果公開（学術図書等刊行）を支援・促進することを目的とする。

### 2. 支援対象研究者

本学が定める研究者倫理・研究費公正執行教育を受講している常勤教員を対象とする。

※令和6年度は研究者倫理・研究費公正執行教育の一斉受講年度となります。

### 3. 支援対象

研究者個人の学術研究成果を公開するために行う学術図書の刊行、または日本語（もしくは外国語）で書かれた図書を外国語（もしくは日本語）に翻訳・校閲の上刊行するもの（CD-ROMまたはDVD-ROM等を媒体としたものについても対象とする。）

なお、以下に該当するものは除く。

- ① 既に類似の成果が刊行されているもの
- ② 既にインターネットや学術誌等を通じて公表されている論文、又は公表が義務付けられている論文（例：博士論文）を単に集成し、刊行するもの
- ③ 学術研究の成果とは言い難いもの
- ④ 本学以外の大学、研究所等の研究機関あるいは本学の部局等がその事業として翻訳・校閲・刊行すべきもの
- ⑤ 出版社等の企画によって刊行するもの
- ⑥ 市販しないもの

### 4. 配分予算、件数、事業期間

配分予算・・・総額200万円程度を予定。

件数・・・数件程度

事業期間・・・採択決定後～令和7年3月

※令和7年3月までに必ず刊行・納品されていること。

### 5. 申請書提出方法・締切

以下の書類及びデータを、**必ず**各部局等で取り纏めの上、指定ファイル（PDF又はExcel）で提出すること。

※研究者個人からの直接申請は受理しません。

※別紙様式1は研究推進課HP（ニュース・トピックス欄）からダウンロード可能

提出期限：令和6年5月7日（火） 17:00（厳守）

提出書類：②～④は、申請者ごとにまとめてください。

- ①（Excel）申請一覧
- ②（PDF）申請書（別紙様式1）
- ③（PDF）見積書及び発行部数積算書
- ④（PDF）刊行を予定している原稿のデータ

提出先：総合企画戦略部 研究推進課 研究推進係

提出方法：提出先にメールにて提出すること

提出先メールアドレス：srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp

※見積書は発行部数積算書と共に複数の業者等から徴収し、うち最も安価なものに基づいて申請書を作成すること。

※見積書（学術図書翻訳・校閲用）は、翻訳・校閲経費を必要とする場合に提出すること。

## 6. 審査および配分決定

研究推進会議において審査・選考のうえ、役員会で決定する。なお、審査にあたり、ヒアリングを行うことがある。

## 7. 採択結果の公表

採択結果の公表の際は、採択者の所属部局・職名・氏名・学術図書等の名称（未定の場合は仮称）を学内ホームページに公表する。

## 8. 刊行物の納品

刊行された学術図書等2部を、刊行後速やかに総合企画戦略部 研究推進課へ納めること（1部は琉球大学附属図書館用）

なお、刊行された学術図書等の名称及び概略を研究推進課公式ホームページ上に公表する。

## 9. その他留意点

○令和6年度科学研究費助成事業の研究成果公開（学術図書等刊行）促進経費に採択された場合、同一内容による本経費への申請は不可とする。

○刊行は無印税とし、著者・编者・著作権者は、一切の利益を受けることができない。

○著作権者が複数いる場合は、あらかじめ別紙「委任状」を著作権者全員から徴し、本事業に係る著作権行使について、著作権者全員の了解を取るようにする。委任状は申請代表者が原本を保管し、写しを総合企画戦略部 研究推進課へ提出すること。

○他大学に所属する研究者と共同で刊行する場合には、本学に所属する研究者の研究成果公開が中心となっていること。

○発行部数のうち、市販以外の部数は30部までとする。

○本学の予算状況によっては、経費配分予定額が変更となる可能性がある。

#### 10. 予算執行に関する注意事項

この経費は公的研究費です。適正に執行してください。不適切な執行の場合、採択を取り下げる可能性があります。

<申請書提出・問い合わせ先>  
総合企画戦略部 研究推進課  
研究推進係 宇榮原  
内線：8016  
e-mail：srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp